

着工届に添付する図書等

設備の種類	添付を要する図書等	備考
屋内（外）消火栓設備	1 防火対象物の概要表 2 設備の概要表 3 仕様書 4 計算書 5 案内図 6 平面図 7 配管系統図 8 配線系統図及び展開図 9 使用機器図	「仕様書」には、設備の概要及び使用器材の機能、構造等を明記すること。 「平面図」には、設備の配管及び位置を記入すること。 「配管系統図」は、配管摩擦損失計算の基礎となるものであるから使用管長、管径継手弁等を記入すること。
スプリンクラー設備	1 防火対象物の概要表 2 設備の概要表	「使用機器図」には、加圧送水装置、起動装置、自動警報装置、自動火災感知装置、ヘッド、ノズル、ホース等、各設備に使用される機器の詳細を明記すること。 「配線系統図及び展開図」は、電源及び配線系統並びに作動順序を示す接続関係を明記すること。
水噴霧消火設備	3 仕様書 4 計算書	
泡消火設備	5 案内図	
二酸化炭素消火設備	6 平面図 7 断面図	
ハロゲン化物消火設備	8 はり及び天井詳細図 9 配管系統図	
粉末消火設備	10 配線系統図及び展開図 11 使用機器図	
自動火災報知設備	1 防火対象物の概要表 2 設備の概要表	
ガス漏れ火災警報設備	3 案内図 4 配置図 5 配線図（電源系統図、設備系統図、設備図の順とする。） 6 平面図 7 断面図	「電源系統図」及び「断面図」で、一般的なものについては、標準図をもって代えることができる。
消防機関へ通報する火災報知設備	1 防火対象物の概要表 2 火災報知設備の概要表 3 付近の見取図 4 配線図	「配線図」には、防火対象物の内部配線及び公衆用配線等からの分岐配線を記入すること。
金属製避難はしご	1 避難器具の概要表 2 案内図	
救助袋	3 配置図	
緩降機	4 平面図 5 立面図	

	6 避難器具の設計及び構造計算書	
総合操作盤	総合操作盤の概要表	
パッケージ型 消火設備	<ol style="list-style-type: none"> 1 防火対象物の概要表 2 設備の概要表 3 仕様書 4 案内図 5 平面図 6 断面図 7 配線系統図及び展開図 8 使用機器図 	<p>「平面図」には、設置に係る階の防火区画、各室ごとの用途等を記したもの及び機器等の配置状況等を明記すること。</p> <p>「使用機器図」には、ノズル、弁等に使用されている機器の詳細を明記すること。</p>
パッケージ型 自動消火設備	<ol style="list-style-type: none"> 1 防火対象物の概要表 2 設備の概要表 3 仕様書 4 案内図 5 平面図 6 断面図 7 はり及び天井詳細図 8 放出導管系統図 9 配線系統図及び展開図 10 使用機器図 	<p>「平面図」には、設置に係る階の防火区画、各室ごとの用途等を記入したもの及び機器の配置、放出導管、同時放射区域の状況等を明記すること。</p> <p>「放出導管系統図」には、設備の構成、放出導管の経路、口径等を系統的に明記すること。</p> <p>「使用機器図」には、感知部、放出口等に使用されている機器及び非常電源に係る機器の詳細を明記すること。</p>

備考

原則として折り上がりでJ I S A 4版とし、図面の縮尺は、100分の1とする。ただし、100分の1以下でもその目的が達成できる場合は、この限りでない。とじ方は左とじとする。